

## 新任のご挨拶



二日市那珂川病院  
院長 有田 正秀

本年7月1日、重松明博前院長の後任で二日市那珂川病院の院長に就任いたしました有田正秀です。宜しくお願ひ申し上げます。

二日市那珂川病院は療養型の病院で50床、うち療養病棟34床、地域包括（区分Ⅱ）16床で医療機能としては慢性期病院であります。

今後は地域包括病床の増床、区分Ⅰへの変更、緩和ケア病棟の立ち上げを計画しています。しかしながら常勤医師4人（有田、重松、片桐、竹中）で日常診療をこなしながら病院改革を進めるのは困難を伴います。

幸いながら本院のスタッフは優秀で協力をいただきながら、何とかよい方向に病院が進むよう悪戦苦闘をしているところです。

事務長の恵良さん、顧問の赤司さんは引越、新規病院の立ち上げと想像を超える苦勞をされたものと思います。事務部門は松尾さんを中心に旧共立病院、ちくし那珂川病院、新規の患者さんが混在す

る中、紙カルテで悪戦苦闘の連続のようでした。

看護部門は岩尾看護部長、植木副看護部長、外来は増田副看護部長を中心に旧共立病院とちくし那珂川病院の職員が合流し混乱の中、看護チームをまとめていただいています。病院機能評価の審査は岩尾看護部長のもと全スタッフが協力して取り組んでいます。

リハビリテーションは大久保さんを中心に院内リハに加え、地域包括病床の区分変更のために訪問リハを開始しています。薬局は永江さんを中心に非常に狭い場所、少ないスタッフで苦勞されています。営繕の松原さん、検査の増田さん、MSW（医療ソーシャルワーカー）の河村さん、栄養士の上川さんらは孤軍奮闘されています。

喜悦会からは電子カルテ導入に能美さんに尽力いただき、緩和ケア病棟の立ち上げ、病床区分変更、人事等を樋口本部長、河津顧問には病院全体に関して移転前よりご助言をいただいています。御礼申し上げます。

当初は非常に混乱していましたが、やっと落ち着き皆さん仲良く仕事をしています。職員の皆様に感謝申し上げる次第です。

私は30年ぶりに筑紫野市で仕事をするようになりました。筑紫地区の地域医療に微力ではありますが、貢献出来ればと存じます。



## 臨床宗教師の役割

臨床宗教師 原 遵由

はじめまして。今年の4月から4階病棟に配属になりました、臨床宗教師の原 遵由と申します。宗教師？ 初めて聞く人が多いと思います。平たく言うと、病院や施設でこころのケアを行う宗教者のことです。日本で病院に宗教者がいるのは非日常的ですが、欧米などではごく当たり前と聞いたことがあります。“臨床宗教師”という言葉が注目され始めたのは、東北の震災が起きた2011年頃。日本ではまだまだ認知されている途中であります。

宗教師が病院の中で何をしているか。時には宗教の勧誘と間違えられることがあります。そうではなく、唯々、患者さんやそのご家族の声に耳を傾け、じっくりと想いや悩みを聞かせていただきます。その中で、想い・悩みが整理され、少しでも気持ちが和らげばと思っております。

「人生はみな思い通りにならない」と仏さまが言われるように、生きていれば悩みが



伴ってきます。逆に言えば、悩みがあるからこそそれを“人生”と名付けることができるのではないかと思うのです。

現代の日本は無宗教とよく言われますが、私はそう思いません。なぜなら、日本は宗教が文化に根付いている国だからです。自然と「おかげさま」「もったいない」といったような、宗教で重要とされる考え方をみなが知っています。その生き方・考え方・精神に寄り添うのが本来の宗教者の役割。何気ない話や解決できない悩みまで、いろいろな想いを話していただけると有難く思います。

### 緩和ケア病棟基本方針

1. 患者さん、ご家族に寄り添い、信頼される質の高いケアを提供する。
2. スタッフ一人一人が役割を自覚し、個々の良さを充分発揮できる。
3. チームが連携をとり、助け合い、認め合い、共に考える環境をつくる。

### 緩和ケア病棟目標

1. 患者さんに苦痛がなく、持てる力を信じ、発揮できるようサポートする。
2. 患者さん、ご家族の思いに心を傾け、寄り添う。
3. 患者さんの生活環境への気配りをし、人生の振り返りができる状態を整える。

## ボランティアコーディネーター の役割

ボランティアコーディネーター：山下公子

改めて、「ボランティアとは何か」考えてみました。

まずは、以前当院で行っていた、「ボランティア養成講座」の講義資料を読み返しました。

ボランティアの語源、ラテン語で volo=欲する、voluntas=意思。「自らの意思で進んでことにあたる人」という意味があるそうです。

広辞苑には「志願者。奉仕者。自ら進んで社会事業などに、無償で参加する人」と書いてあります。

当院でのボランティアは緩和ケア病棟での活動になります。緩和ケア病棟は、苦痛なく、その人らしく生き抜くためにお手伝いをさせていただく病棟です。そのために、ボランティアさんも重要な役割を担ってくださっています。医療

従事者ではない立場の人の存在が必要なのです。

ボランティアコーディネーターに就任して約10年、ボランティアさんそれぞれの活動動機、趣味特技、ご性格等を理解した上でのコーディネートを中心に掛けてきました。コーディネーターの役割は、ボランティア活動が円滑に行えるよう調整役となる事。そして、患者さん・ご家族とボランティアさん、医療者とボランティアさんの橋渡し役となる事。活動が休止になった今は、ボランティアさんとの繋がりをいかに途切れないようにするかが、大切な役割だと思っております。

活動が休止になって1年半も経つと、再開できるのか、再開できても今までのボランティアさんが来てくださるのかと不安になりますが、「いつになったら、活動できるんですか？」と催促のメールをくださる方もいて、「見捨てられてない！」と励みになっています。

そんな方々の思いを大切に、新しい生活様式ならぬ、新しい活動様式を模索しております。

### 病棟行事

## バルーン アート



# ちくし那珂川病院内に 「仲よし保育園」を 開設



## ご挨拶

ちくし那珂川病院  
仲よし保育園  
園長(保育士): 諸賀 聖子



はじめまして。9月1日よりちくし那珂川病院敷地内に開園いたしました「仲よし保育園」の園長を務めさせていただきます、諸賀でございます。

真新しい園舎と自然豊かな環境の中で、保護者の皆様やちくし那珂川病院の皆様と一緒に子どもたちの成長を見守っていただける事を大変嬉しく思っております。これからご入園のお子様や保護者様には、初めての園生活に不安や緊張の気持ちもあることかと思いますが、いつでもお子様の笑顔を1番に考えながら過ごしてまいります。

お子様には『お友だちや先生と過ごす生活が楽しい!』  
と思って貰えるように…。

保護者の皆さまには安心してお仕事に向かっていただける様に…。

新型コロナウイルスも、なかなか収束しない中、医療の最前線でお勤めの皆様や地域の子育て世代の拠り所となりますよう、職員一同精一杯頑張っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。



業務委託業者  
株式会社テノ. サポートより  
ご挨拶

この度は開園おめでとうございます。

「仲よし保育園」を委託運営させていただくこととなりました、株式会社テノ. サポートでございます。

私どもテノ. サポートは社名に『もっと愛情を…もっと安心を…「手の」ぬくもりまでも伝えたい』という思いを込めております。

そのような思いを胸に、お子様の健やかなご成長のため、保護者様の就労・育児の両立支援のため、現場職員と一丸となり、「仲よし保育園」の運営を務めさせていただきます。

今後とも、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



広々とした空間でのびのび遊べるように工夫しています



安心・安全に過ごせるように常に整理を心がけています!



# 新任医師のご紹介

## —那珂川病院に赴任して—



那珂川病院 城崎 洋

2021年8月1日から、那珂川病院に勤務することになりました。小生は他の医療機関で一般外科・消化器外科に30年以上従事した後、5年間ほど亜急性期・回復期を診る回復期リハビリテーション病棟を担当しておりました。

本年4月からは「ちくし那珂川病院」に勤務し地域包括ケア病棟を担当しておりましたが、本年6月11日から社会医療法人喜悦会

が開設した新型コロナ関係の専門病棟でほぼ専従医として勤務してまいりました。

本院では救急車対応を含む外来診療、回復期リハ病棟での入院診療、ワクチン接種関係業務等を行う予定ですが、当分の間、両病院を掛け持ちで行き来する予定です。

今回、縁あって、那珂川病院で皆様と働くことになりました。今後は福岡市南部・筑紫医療圏の地域医療に貢献したいと考えております。

## 初めまして



那珂川病院 檜原 秀雄

この度、那珂川病院に勤務させていただくこととなりました檜原秀雄です。よろしくお願いたします。

卒業からこれまでは大分県内にて勤務しており、地域中核病院での総合内科や高度救命救急センター等を経て、腎臓内科医として研鑽を積んでおりました。今後は血管治療を中心としてアクセス管理において、さらに知識・技量を深めていきたいと思い、福岡県に移住してまいりました。

那珂川病院では主に透析業務に関わる予定ではありますが、あくまでも地域医療の一部分として捉え、地域医療にも貢献できるように鋭意努力してまいりたいと存じます。

何分、福岡県での生活が全くの初めてであり、ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、心機一転して「一」から、この地での医業に励みたいと思っております

不束者ではありますが、お導きのほど何とぞよろしくお願いいたします。

那珂川病院

■午前(診察時間/9:00~12:00) ※1 受付12時まで

診察室	月	火	水	木	金	土
診察室1	朔(第4のみ) (循環器内科)		保田(完全予約) (糖尿病内科)	細谷(内科)	永田(完全予約) (糖尿病内科)	片桐(第2・4のみ) (脳神経外科)
診察室2	立元(内科・禁煙外来)	立元(内科・禁煙外来)	安藤(循環器内科)	安藤(循環器内科)	森戸(循環器内科)	棚橋(第2・4・5のみ)
診察室3	筒井(内科)	今泉(循環器内科)	佐々木(内科)	藤澤(腎臓内科)	筒井(内科)	内科当番医
診察室5		真田(外科)	真田(外科)		真田(外科)	外科当番医
診察室6	吉野(第1・3・5) 栗山(第2・4) (外科)	吉村(外科)	井上(麻酔科)	大村(脳神経外科)	吉村(外科)	瀬尾(第3のみ) (外科)
診察室7	大村(脳神経外科)			古田(外科)	ラウ(緩和ケア)	
診察室8	※1 齋田(整形外科)	月江(緩和ケア)	※1 齋田(整形外科)		※1 齋田(整形外科)	
診察室10		齋藤(泌尿器科)		齋藤(泌尿器科)		

■午後(診察時間/13:00~17:00) ※2 完全予約

診察室	月	火	水	木	金	土
診察室1		細谷(内科)	※2 保田(糖尿病内科)		細谷(内科)	
診察室2	安藤(循環器内科)				富田(循環器内科)	
診察室3			立元(内科・禁煙外来)	筒井(内科)		
診察室5	真田(外科)	真田(外科)			真田(外科)	
診察室6	吉野(第1・3・5) 栗山(第2・4) (外科)		大村(脳神経外科)	吉村(外科)		当番医
診察室7	ラウ(緩和ケア)	野中(脳神経外科)	古田(外科)	月江(緩和ケア)		
診察室8			竹内(緩和ケア)			
診察室10		泌尿器(担当医)(要予約)			齋藤(泌尿器科)	

- 診療時間 平日 9:00~17:00/土曜日 9:00~12:00
- 休診日 日曜・祝祭日・年末年始(12/31~1/3)  
※急患はその限りではありません
- 住所 福岡市南区向新町2-17-7  
TEL:092-565-3531 FAX:092-566-6460
- 交通アクセス 西鉄バス系統番号3番・4番・47番・48番・49番・60番・61番・62番・600番台・W1-W3「那珂川病院前」下車すぐ
- 駐車場150台



ちくし那珂川病院

診察時間(平日9:00~12:00/13:00~17:00 土曜日9:00~12:00)

診療科		月	火	水	木	金	土
内科	午前	重本	松村	大國	松永		当番医
消化器内科・外科	午前	池田	和田	池田	古野	野間・和田	当番医
呼吸器内科・外科	午前	横山	横山				当番医
糖尿病・内分泌内科	午前	重本					第2・4 当番医
循環器内科	午前					高宮	
救急	午前				第1・3横山		
	午後	和田	横山	池田	第2・4和田	横山	
健診	午前	宗清	宗清	第1・3大國	宗清	宗清	久部
	午後			第2・4横山			
内視鏡	午前		当番医		当番医		
	午後		当番医		当番医		
CART	午前		渡邊				
	午後		渡邊				

- 診療時間 平日 9:00~17:00  
土曜日 9:00~12:00
- 休診日 土曜午後・日曜・祝祭日
- 住所 〒811-1253  
那珂川市仲2-8-1  
(ミリカローデン那珂川 北側)  
TEL:092-555-8835  
FAX:092-555-8975
- 交通アクセス コミュニティバス《かわせみ》「片縄線」  
「安徳線」「南駅・ミリカ線」ちくし那珂川病院前



二日市那珂川病院

■午前(診察時間/9:00~12:00)

診療科	月	火	水	木	金	土
外来	有田	重松	重松	循環器 内科医	内科医	重松(第1・3) 竹中(第2・4) 片桐(第5)
	竹中	糖尿病 担当医	肝胆膵医	内科医	呼吸器 内科医	

■午後(診察時間/13:00~17:00)

診療科	月	火	水	木	金	土
外来	片桐	有田	有田	重松	片桐	休診
		(糖尿病)	(肝胆膵)	(循環器)	(呼吸器)	

- 診療時間 平日 9:00~17:00  
土曜日 9:00~12:00
- 休診日 土曜午後・日曜・祝祭日
- 住所 〒818-0072  
筑紫野市二日市中央3-6-12  
TEL:092-923-2211  
FAX:092-925-0415

- 交通アクセス 西鉄二日市駅(西口)より…徒歩約8分  
JR二日市駅より…徒歩約5分

